

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	市長秘書事務	会計名称	一般会計		担当課	未来づくり戦略室		
		予算科目	2 款 1 項 1 目	事業番号	76	所属長名	空岡直裕	
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	辻岡智		
法令根拠等	地方自治法				実施期間	【開始】	令和 / 平成 26 年度	
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造					【終了】	令和	年度(予定)
	効率的で透明性の高い行財政運営						☒ 設定なし	
総合計画における本事業の役割	市長・副市長のスケジュールまた交際費を公開することにより、市政の透明化を補完する。							
事業の対象	市長及び副市長			事業の目的	市長及び副市長の公務管理を適切に行うことにより、円滑な市政運営を補助する。			
事業の内容（整備内容）	市長及び副市長のスケジュールを重要性・緊急性に応じて調整するとともに、挨拶原稿等資料の作成及び随行を行う。市の交際上並びに市長の公務執行上必要となる交際費の適正な執行管理を行う。			評価事業としないこととした理由	市長及び副市長の公務管理等は評価になじまないため。			

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1 年度予定	9月末の実績	1 年度実績
直接事業費	3,438	4,300	0	0	0	4,240	市長及び副市長出席依頼件数	件	930	900	530	1000
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0	市長、副市長出席件数	件	547	550	328	619
その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源	3,438	4,300	0	0	0	4,240	市長、副市長以外の代理出席件数	件	137	100	91	151
職員の人工（にんく）数	0.80	0.80				0.80						
1人工当たりの人件費単価	7,982	7,992				7,992						
※ 直接事業費＋人件費	9,824	10,694				10,634						
主な実施主体			実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）									
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）					2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	5年間の合計		
					4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	22,500		

事務事業評価（CHECK）

自己判定（担当責任者）	事業の成果	市長及び副市長公務の適正な管理を行うことができた。	
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由 担当者判定のとおり。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	